

# お天気解説 アキラのズバツと

## 今年の関東地方は降水量が少ない？

令和7年10月31日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

気温の変動が大きかった10月が終わります。江戸川臨海では、この10月は真夏日が1日、夏日が9日もあり、30日までの平均気温は18.9℃で平年を0.4℃超えましたが、降水量は46ミリと、平年(205.7ミリ)の4分の1程度です。

右図は、江戸川臨海における30年の年降水量の経年変化をグラフに表したものです。今年の降水量は、1月1日～10月30日までの降水量の和(867.5ミリ)に、11

月・12月の各月平年値を足してみたものです。今後、平年並み程度に降っても今年は1000ミリ前後になり、1994年以来の記録になる可能性もあります。1994年といえば全国的に渇水で、ダムの水が無くなり取水制限が各地で行われました。ダムの底に沈んだ道路や庁舎が現れて話題になった地域もありました。

今年の冬は冬型の気圧配置が強まり、東日本の太平洋側では晴れる日が多く、関東地方では降水量が平年より少ない確率が50%です。関東北部の山地では雪が降りそうですが、平野では乾燥が進んでしまい、いつも以上に火災に気を付ける必要があります。今年2月に大船渡市で大規模な林野火災がありましたが、ハイキング等で山野に出かけたときは、火の扱いには特に注意が必要だと思います。

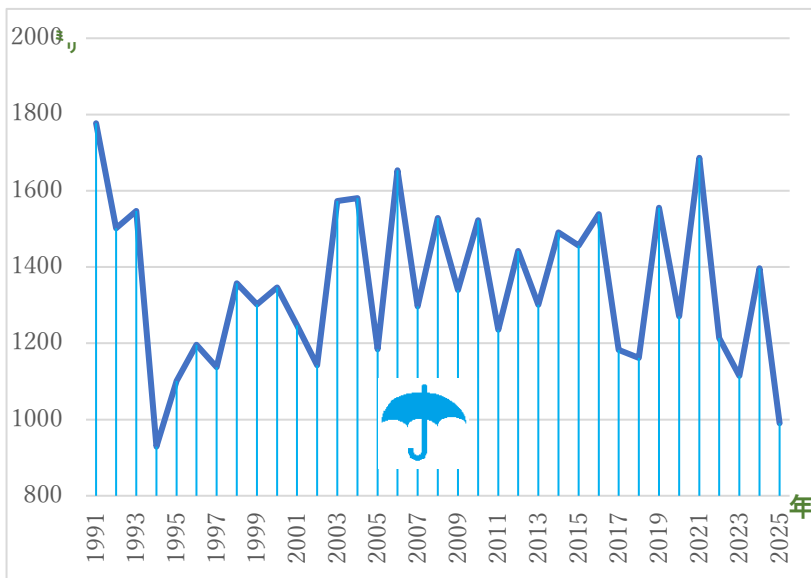


図 年降水量の経年変化(1991～2025年) 2025年は10月までの降水量+11・12月の各月降水量の平年値

| 2025年10月31日11時 気象庁 発表 |              |              |               |               |
|-----------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 日付                    | 今日<br>31日(金) | 明日<br>01日(土) | 明後日<br>02日(日) | 03日(月)        |
| 東京地方                  | 曇後雨<br>      | 晴一時雨<br>     | 晴時々曇<br>      | 晴時々曇<br>      |
| 降水確率(%)               | -/-/80/90    | 60/0/10/0    | 20            | 20            |
| 信頼度                   | -            | -            | -             | A             |
| 東京<br>気温<br>(℃)       | 最高           | 19           | 24            | 22<br>(20～23) |
|                       | 最低           | -            | 15            | 13<br>(12～14) |

### 東京地方の週間天気予報より

(気象庁HPから抜粋)

連休は、久々に天気がよさそうですね。雨は明け方には止むようです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。